

第 37 回有機地球化学シンポジウムを金沢で開催します！

第 37 回有機地球化学シンポジウム

(2019 年金沢シンポジウム) セカンドサーキュラー

代表世話人：長谷川 卓（金沢大学）

会員の皆様

梅雨とは名ばかり、金沢では爽やかな日々が続いておりますが、会員の皆様にはますます清栄の段、お慶び申し上げます。

第 37 回有機地球化学シンポジウムは、長谷川卓が代表世話人となり、金沢大学が主幹して開催いたします。金沢大学のメインキャンパスは金沢市の郊外にありますが、シンポジウム会場は市内中心部、名勝・兼六園に隣接する「しいのき迎賓館（旧・石川県庁）」を選びました。周囲には兼六園をはじめ様々な観光スポットがあり、北陸の山海の幸をご堪能いただける飲食店も沢山あります。僅かな時間ではありますが、普段とは異なる環境で有機地球化学に関する研究成果や今後の展開についてご議論いただければ幸いと存じます。

金沢大学では、昨年 4 月に改組が行われ、以前「理学部地球学科」だった組織は、現在「地球社会基盤学類・地球惑星科学コース」となりました。これまで同様、大気・水圏環境から古環境・古生物学、岩石・鉱物学、地球物理学などを網羅する教育・研究組織として活動を続けています。国際深海科学掘削計画(IODP)に参加経験のある教員が 4 名在籍しており、掘削科学をキーワードにして内外でのプレゼンスを高めていきたいと考えています。本シンポジウムでは特に、日本海をはじめとした深海堆積物の解析に基づく、有機地球化学的側面からの古環境論・古海洋学などの研究発表についても歓迎いたします。

多数の会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

シンポジウムのホームページは近日中に開設予定です。また情報は随時 ML で連絡をしていく予定でございますので、確認いただけますようお願いいたします。

1. 日程

8 月 27 日（火）：理事会

8 月 28 日（水）：講演会、ポスター発表、総会および懇親会

8 月 29 日（木）：講演会

2. 会場

理事会：金沢大学（角間キャンパス）2 号館 B ブロック 1 階 地球学第 2 実験室(2B122)

* 会場アクセス：金沢駅東口（兼六園口）6 番のりばから、「金沢大学」行き（いずれの経由地も OK）に乗車し、「金沢大学自然研前」で下車。右手前方の「自然研本館」入口より入構いただき、左手大階段を上り、70m ほど進んだ右手側の 2 号館連絡通路をご利用ください。

自然研本館入り口を入ったところに道案内用タッチパネルがあります。

講演会、総会：しいのき迎賓館セミナールーム B

ポスター発表：しいのき迎賓館セミナールーム A

*しいのき迎賓館アクセス：金沢市の中心部・香林坊（こうりんぼう）に隣接しています。香林坊交差点から兼六園広坂口に向かって「広坂通り（百万石通り）」をお進みください。金沢市役所の向かい側の建物です。

3. 開催までのスケジュール

- 6月26日（水） 講演・参加・懇親会の申し込み受付開始
- 7月22日（月） 11時59分（必着） 講演・参加・懇親会の申し込み締切
- 7月26日（金） ファイナルサーキュラー（講演スケジュール等発表）
- 8月4日（日） 23時59分（必着） 講演要旨締切

4. 参加登録・申し込み

シンポジウム参加、講演申し込み、および懇親会申し込みは所定の書式にご記入いただき、メール添付でお送りいただく形式といたします。書式は近日中に ML で会員の皆様に送らせていただくと同時に、HP にてダウンロードできるようにいたします。

5. 宿泊

宿泊は各自でご予約ください。金沢では近年観光客が急増しております。平日開催ではございますが、早めのご予約をお勧めいたします。

6. 発表形態

発表形態 口頭とポスターで行います。1) 口頭発表時間は 1 件あたり質疑応答も含め 15 分を予定しています(発表件数によっては発表時間に変更になることもありますので、ファイナルサーキュラーでご確認ください)。口頭発表では液晶プロジェクターを使用します。ご自身の PC をお使いいただけます。USB メモリ等でご持参いただく方は、講演当日の朝・休憩時間・昼休み等に会場係にその旨お伝えいただき、会場の PC にコピーして下さい。2) ポスター発表は、ボードサイズ(縦 180cm×横 90cm)に収まるようなサイズでご準備下さい。ボードに貼れるものであればどのような形でも結構です。2019 年度も学生参加者には「最優秀発表賞」を設けて、賞状・副賞等を進呈する予定です。なお会場のスペースの関係上、発表形態の変更をお願いさせていただくこともありますので、お含みおき下さい。

7. 講演要旨

口頭発表、ポスター発表とも 1 件につき A4 版 1 ページの PDF ファイルで作成してください。原則として電子メール添付で jaog@se.kanazawa-u.ac.jp へご送付ください。メールのタイトルに「金沢シンポ要旨」と明記し、続けて発表者のお名前をカッコ書きで入れてください [例：金沢シンポ要旨（金沢太郎）]。様式は下記のとおりです。過去のシンポジウム要旨集を参考にしてください。余白：上下 30mm、左右 20mm 程度、行数 36 行程度、文字の大きさ 11 ポイント程度、1-2 行目は タイトルと発表者氏名(センタリング、発表者の氏名の前に○、連名は・で区切り、所属は名名の後にカッコ書)、3-4 行目は英文タイトル・氏名・所属を記入。

8. 参加費・懇親会費

参加費および懇親会費は、以下の通りです。シンポジウム時に受付で現金にてお支

払い願います。

参加費（正会員）	5,000 円
参加費（学生会員・シニア会員）	3,500 円
参加費（学生を除く非会員）	6,000 円
参加費（学生の非会員）	4,500 円
懇親会費（学生を除く）	6,000 円
懇親会費（学生）	5,000 円



(上) 理事会開催予定の金沢大学自然研
(下左) 懇親会会場の金沢 21 世紀美術館
(下右) シンポジウム会場の「石川県政しいのき迎賓館」



9. その他

シンポジウム中の企画・会合や企業展示等をご希望の方は金沢シンポジウム事務局（下記）または本学会事務局までご連絡ください。

10. 問い合わせ：件名を「金沢シンポ問い合わせ」として次のアドレスにメールでお願いします。

jaog@se.kanazawa-u.ac.jp（日本有機地球化学会 金沢シンポジウム事務局）

11. 代表世話人

長谷川卓(Hasegawa, Takashi)

920-1192 金沢市角間町

金沢大学自然科学 2 号館 2B210

電話：022-264-6508

Email: jh7ujr@staff.kanazawa-u.ac.jp

以上